

令和 7 年度 浜松市立芳川小学校 学校評価報告書

1 自己評価

自己評価結果、考察及び改善方策
別紙（学校便り）のとおり

2 学校関係者評価

2月19日(月)に開催した学校関係者評価委員会(学校運営協議会)において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告。委員からは以下のような意見があった。

- ・家庭学習の在り方について、従来の「やらされる宿題」から、子供たちが自ら学びを選択する「自主学習」への転換を検討していることが示されたが、これに対し、主体的に取り組めない子への配慮や教師による適切な後押し、家庭への丁寧な周知が必要である。
- ・学校の「児童のやりたいことを大切にする」雰囲気や、コミュニティ・スクールの進化が評価された一方で、保護者との対面での意思疎通(面談や懇談会)の重要性にも着目した方がよい。
- ・いじめ防止のための日々の取り組みが、丁寧にされていることが分かった。保護者の中にはいじめに対する認識について差があるため、情報発信を含め、一緒に取り組んでいけるよう改善を求めたい。

3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・自主学習の進め方について、学年に応じたガイドラインを作成する。自ら課題を見つけることが難しい児童については、教師が「ヒント」や「選択肢」を提示するなど、個別の支援を丁寧に行う。
- ・デジタル化が進む中でも、保護者との信頼関係の根幹は「対話」にあると再認識し、個別面談や懇談会の持ち方を工夫する。また、学校からの発信だけでなく、保護者の声を直接聞く機会を大切にし、風通しの良い学校づくりを推進する。
- ・いじめの定義や学校が行っている早期発見・早期対応の具体的なプロセスを保護者へ分かりやすく公開する。「学校・家庭・地域」がいじめを許さないという同じ視点に立って情報を発信し、共に子供たちを見守る体制を構築する。

子供が幸せ 楽しい授業

フェアリータイムズ 芳川小 学校だより

フェアリーは芳川小のマスコット

R8.2.27
3月号①

学校教育目標

**夢に向かって
ともにかがやく**

浜松市立芳川小学校

自分らしさが輝く楽しい芳川小

元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小

夢を高く掲げる芳川小



ブログ 授業日 毎日更新 <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/hogawa-c/>

～学校評価報告～

日頃より、本校の教育活動に御理解御協力をいただき、誠にありがとうございます。
11月には学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケート結果を
分析し、本校職員で来年度の教育活動について話し合いました。
以下に示すアンケート結果、来年度の教育活動について御確認お願いいたします。

R7 学校評価結果一覧

カテゴリー	教員	R7	R6(冬)
目指す学校の姿	自分らしさが輝く楽しい芳川小(重要度)	/	3.81
	自分らしさが輝く楽しい芳川小(達成度)	3.17	2.88
	元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小(重要度)	/	3.88
豊かな心	夢を高く掲げる芳川小(重要度)	/	3.85
	夢を高く掲げる芳川小(達成度)	3.03	2.81
	決まりや約束を守って生活すること(重要度)	/	3.96
確かな学力	決まりや約束を守って生活すること(達成度)	3.23	2.31
	自分も友達も大切にすること(重要度)	/	4
	自分も友達も大切にすること(達成度)	3.20	2.85
健やかな体	目と耳と心で相手の話を最後まで聴くこと(重要度)	/	4
	目と耳と心で相手の話を最後まで聴くこと(達成度)	2.99	2.5
	自分の考えを持ち、進んで伝えること(重要度)	/	3.96
学力関係	自分の考えを持ち、進んで伝えること(達成度)	3.13	2.5
	自分の考えを持ち、行動すること(重要度)	/	3.96
	自分の考えを持ち、行動すること(達成度)	3.06	/
OS	体と心を常に健康に保とうとすること(重要度)	/	4
	体と心を常に健康に保とうとすること(達成度)	3.23	2.92
	けがや事故に気を付けた行動をすること(重要度)	/	3.96
OS	けがや事故に気を付けた行動をすること(達成度)	3.03	2.69
	宿題や自主学習を進んで行うこと(重要度)	/	3.81
	宿題や自主学習を進んで行うこと(達成度)	2.99	2.70
OS	コミュニケーションスケールの導入により、地域や保護者の協力を得ることができている。	3.46	/

児童	R7	R6(冬)
自分らしさが輝く楽しい芳川小(重要度)	/	3.70
自分らしさが輝く楽しい芳川小(達成度)	3.41	3.23
元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小(重要度)	/	3.76
元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小(達成度)	3.50	3.38
夢を高く掲げる芳川小(重要度)	/	3.73
夢を高く掲げる芳川小(達成度)	3.46	3.27
決まりや約束を守って生活すること(重要度)	/	3.87
決まりや約束を守って生活すること(達成度)	3.43	3.27
自分も友達も大切にすること(重要度)	/	3.88
自分も友達も大切にすること(達成度)	3.74	3.57
目と耳と心で相手の話を最後まで聴くこと(重要度)	/	3.79
目と耳と心で相手の話を最後まで聴くこと(達成度)	3.41	3.31
自分の考えを持ち、進んで伝えること(重要度)	/	3.78
自分の考えを持ち、進んで伝えること(達成度)	3.29	3.16
自分の考えを持ち、行動すること(重要度)	/	3.85
自分の考えを持ち、行動すること(達成度)	3.52	3.51
けがや事故に気を付けた行動をすること(重要度)	/	3.88
けがや事故に気を付けた行動をすること(達成度)	3.64	3.57
宿題や自主学習を進んで行うこと(重要度)	/	3.77
宿題や自主学習を進んで行うこと(達成度)	3.45	3.42
くすのき応援団のボランティアの方たちとの学習や活動は、楽しく、よく分かる。	3.68	/

保護者	R7	R6(冬)
自分らしさが輝く楽しい芳川小(重要度)	/	3.63
自分らしさが輝く楽しい芳川小(達成度)	3.13	2.95
元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小(重要度)	/	3.66
元気な挨拶ニコニコスマイル芳川小(達成度)	3.11	3.08
夢を高く掲げる芳川小(重要度)	/	3.54
夢を高く掲げる芳川小(達成度)	2.94	2.84
決まりや約束を守って生活すること(重要度)	/	3.83
決まりや約束を守って生活すること(達成度)	2.96	3.07
自分も友達も大切にすること(重要度)	/	3.89
自分も友達も大切にすること(達成度)	3.30	3.26
目と耳と心で相手の話を最後まで聴くこと(重要度)	/	3.82
目と耳と心で相手の話を最後まで聴くこと(達成度)	2.96	2.86
自分の考えを持ち、進んで伝えること(重要度)	/	3.79
自分の考えを持ち、進んで伝えること(達成度)	2.86	2.53
自分の考えを持ち、行動すること(重要度)	/	3.85
自分の考えを持ち、行動すること(達成度)	3.21	3.14
けがや事故に気を付けた行動をすること(重要度)	/	3.88
けがや事故に気を付けた行動をすること(達成度)	3.18	3.34
宿題や自主学習を進んで行うこと(重要度)	/	3.65
宿題や自主学習を進んで行うこと(達成度)	2.83	2.84
学校は、地域人材やほらんていなどを積極的に活動した教育活動を行っている。	3.18	/

各項目(最大値4:最小値1)

※ 教員については、児童に対して、そうなる手立てを自分が行ったかで評価をしている。(令和7年度)

評価が上がっているもの(プラス0.1以上)

評価が下がっているもの(マイナス0.1以上)

評価が高いもの(3.5以上)

評価が低いもの(3以下)



アンケート結果において、教員・児童・保護者の三者ともに、昨年度（R6冬）と比較して多くの項目で達成度の上昇が見られました。特に児童の肯定的な回答が増加しており、教育活動の成果が少しずつ表れています。

【成果が認められる点】

1. 豊かな心の育成と児童の満足度

「自分も友達も大切にすること（項目5）」において、児童の達成度は3.74と極めて高く、保護者評価も上昇しました。また、「楽しい学校（項目1）」への肯定感も3.41と高く、安心・安全な居場所づくりが進んでいます。

2. 地域連携（コミュニティ・スクール）の深化

ほうがわクスノキ応援団等のボランティア活動（項目11）に対し、児童は「楽しくよく分かる（3.68）」と非常に肯定的に捉えています。教員も地域連携の手応えを感じており（3.46）、開かれた学校づくりが学習意欲の向上につながっています。

3. 教員の意識改革と授業改善

教員の自己評価において、「自分の考えを持ち、進んで伝える（項目7）」ための手立てが、昨年度の2.5から3.13へと改善しました。主体的な学びへの指導改善が進んでいることを表しています。

【今後の課題と改善策】

1. 「表現力」の家庭への可視化（項目7）

教員の手立て・児童の意識は向上していますが、保護者評価は2.86と、3.0を下回っています。授業参観や個別面談、学年便りなどを通じ、児童が意見を発表する姿やノートの記述などを積極的に発信し、成長を共有する必要があります。

2. 安全意識の再徹底（項目9）

保護者評価において「けがや事故に気を付けた行動」の数値が低下（3.34→3.18）しました。交通安全教室の実施や学校で落ち着いて過ごすための学級指導など、安全指導を繰り返し行っていきます。

3. 家庭学習の定着（項目10）

保護者評価で「宿題や自主学習（2.83）」が依然として低い傾向にあります。「やられる宿題」から「自ら学ぶ自主学習」への転換を図るため、これからも興味関心に基づいた課題設定の工夫を行います。

また、自由記述への御協力もありがとうございました。来年度の教育活動の参考にさせていただきます。御意見の一部を紹介します。

【宿題について】

・今年に限らずですがクラスによって宿題の量や内容に差がありますが、すり合わせはないのでしょうか？あまりにも差があると不安があります。

宿題の基本的な内容（音読や書き取り、漢字・計算ドリルなど）については、学年での話し合いにより学習進度を確認しながら、大きな差が出ないように調整を行っておりますが、学級ごとの詳細な課題設定において連携が不十分な面があったようです。今後は、学年内でのすり合わせをより密に行い、基本ラインの統一をしていきます。一方で、日々の授業における子供たちの理解度やその日の活動内容に合わせて、担任の判断で宿題の量や内容を調整する場合があります。基本の足並みは揃えつつ、学級の実情に合わせた指導を行うことについて、御理解いただけますと幸いです。

【登校班について】

・登校班の必要性を一度見直して欲しいです。遠くから通う子、交通量の多い道を通ってくる子もいるのであっても良いとは思いますが、4年間見てきて班長や高学年がしっかり役割を果たせていないことが多いです。

登校班の現状について、切実な御意見をいただきました。登校班は、交通量の多い地域における安全確保の観点から継続しておりますが、御指摘の通り、運用が適切でなければ形骸化してしまいます。いただいた「必要性の見直し」という御意見も含め、PTAとも共有し、今後の検討課題とさせていただきます。

【その他】

・個人情報観点で名簿がなくなりましたが、子供のトラブルや困った事があった時にクラスに誰がいるのかが分からないと困りますし、不安が大きいです。回収していただいても良いので新学期には学年の名簿を配布して欲しいです。（急に家に来たけど同級生なのかすらも分からない、（低学年の場合）持ち物の事で聞きたくても誰に聞いたら良いか分からない、等）

「誰が同じクラスか知りたい」という要望にお応えするため、令和8年度より、4月の個別面談の折に教室内の掲示を通じて学級に誰がいるのか確認できる機会を設けます。

御意見の他にも、「いつもありがとうございます。」「先生方のおかげで、楽しく学校に通えています。」「様々な先生方の支援があるからこそ、登校できています。本当に感謝しています。」などのお言葉をいただきました。職員一同、改めて身の引き締まる思いと、大きな活力をいただきました。温かいメッセージをありがとうございました。

【いじめ対策について】

○いじめ防止基本方針にのっとっていじめ防止に取り組みました。

- ・年度当初に全職員で「いじめの定義」について確認
- ・「いじめについて考える授業」を全学級で展開
「いじめ未然防止」をテーマにまずは、生徒指導主任が5年生の学級で授業を実施しました。
安心安全な学級づくりを目指して児童と共に話し合いを行い、学級目標を決定しました。
- ・「未然防止（早期対応）」の取り組み
年間3回のいじめアンケートをもとに、全児童に個別面談をしました。
児童の帰宅前に迅速に連絡対応し、保護者との連携を深めました。
- ・職員研修
人権や職員の言動について、研修の時間を持ちました。
児童との日頃の触れ合いを大切に、何でも相談できる関係を築きました。
担任以外にも相談できることを声掛けしました。
- ・ケース会議、校内いじめ対策委員会の開催
気付き・相談・連絡等を受け、早急に会議を開催しました。また、市教委との連携も月1回の報告で行いました。

※ 児童や保護者から早めに相談や連絡が増えて、早期に対応できるようになりました。
そのため、いじめアンケートへの記載が減りました。